

富山大学の多様性を発信  
とみダイバー

2025年4月発足！

富山大学  
グッドジョブチーム

INCLUSION



今回のとみダイバーは、今年度4月に新設された「グッドジョブチーム」を、多様性推進に大きく資する取組みとして、取り上げたいと思います！

## グッドジョブチームとは？

本学は平成21年度より「キャンパスクリーンチーム」を五福キャンパスに設置し、障がいを持つ方の雇用の推進を行ってきました。そして、令和7年度からは高岡キャンパスにも拡大し、雇用の推進をさらに行っているところです。そんな中、障がいを持つ方の事務職での雇用を目的とした「グッドジョブチーム」が令和7年度に新設されました。現在、室長1名、コーディネーター1名、ジョブスタッフ定員4名で、業務を行っています。

グッドジョブチームのスタッフは様々な障がいを抱えていますが、その障がい特性に対して個別に配慮し、業務のしやすい環境を作ることで、皆能力を発揮することができています。これまで就業経験のないスタッフも少なくありませんが、継続して就労できています。



富山大学ダイバーシティ推進宣言を知っていますか？

富山大学は、地域と世界に向かって開かれた大学として、ダイバーシティ推進宣言を行っており、性別、性的指向と性自認（略称SOGI）、障がいの有無、年齢、文化、宗教、信条、国籍などの多様性を尊重し、それぞれが自らの能力を発揮し、皆が生き生きと活躍できる教育・研究・職場環境づくりを進めることを宣言しています。

グッドジョブチームは、ダイバーシティ推進宣言を体現する本学の取組みの一つ。インクルージョンを推進し、多様な人が働く豊かな職場環境を創るための大切な役割を担っています。

# どんな業務？



スタッフの勤務時間は10時～16時で、

- ・新聞から本学に関連する情報を収集する作業
- ・各種送付書類の封入作業
- ・会議室の設営・復旧作業補助
- ・その他軽作業、事務補佐業務

など、**各部署から仕事の依頼を受けて作業しています。**

スタッフは、一つ一つを丁寧にこなすことで業務スキルを身につけ、将来的には各部署の事務補佐員として業務に携われるよう日々励んでいます。

「グッドジョブチームに頼んでよかった」と言ってもらえるよう、丁寧に正確な仕事を心がけています。

新聞切り抜き



郵便物封入



会議室設営・片付け



スタッフの成長を感じる場面に出会うたび、  
とても嬉しく思います。

コーディネーターより



## おわりに



障がいを持つ人々が社会の一員として自立し、自らの能力を発揮する場を提供することは、一人ひとりのウェルビーイングを高め、人口減少下においてこの国を支える労働力を生み出し、持続可能な社会の構築に直結します。

また、障がいの有無にかかわらず、多様な人との交流は人生を豊かにしてくれる一つのきっかけになり、自身の価値観の見直しや「普通」の問い直しを行うことによって差別や偏見の払拭につながります。

富山大学が率先して共生社会の基盤を創る場であれば素敵だと思います。個々の特性や能力を発揮し、お互いを尊重し合うための創意工夫のエネルギーが、キャンパスクリーンチーム・グッドジョブチームを中心に波及していきますように。



とみダイバー